

目 次

ページ

SKYLIGHT

〈今月の焦点〉

特集：星間分子の世界①

星間分子の世界を探る

海部宣男 284

EUREKA

〈研究紹介〉

特集：星間分子の世界②

暗黒星雲 TMC-1 の化学と物理

平原靖大 290

特集：星間分子の世界③

晩期型星での化学

高野秀路 295

天球儀

〈読物〉

遙かなる SETI (後編)

平林久 303

ASTRO NEWS

〈天文ニュース〉

もっとも確実なブラックホール候補 GS 2023+338

海老沢研 308

太陽ニュートリノの謎に迫る

平田慶子 310

ASTRO EXPRESS

〈論文速報〉

ブラックホール候補 LMXC-3 からの長周期変動の発見／Hercules X-1

313

の公転周期／銀河に降ってきた分子ガス／The origin of the planet around PSR 1829-10／若い星とともになう円盤状ガスの高分解観測：中心へむかうガスの流れ／高温高密度星に於ける自由一自由ゴート因子のロセランド平均／おうし座分子雲 TMC-1 での準安定状態カルベン H₂CCCC, H₂CCC 分子の観測／ブラックホール磁気圏を通じた回転エネルギーの抜き取り

書評

ピッグパン・ピッグバウンス 素粒子的宇宙像

瓜生康史 316

雑報

Tanaka-Machholz 新彗星 (1992 d) の発見

香西洋樹 316

第3回天文教育普及のための指導者講習会が開催された

香西洋樹 317

シリーズ

〈天体列伝(7)〉 M 82

中井直正 318

月報だより

320

表紙 説明

炭素星 IRC+10216 での SiC₂分子の分布を 93 GHz の電波で見た。野辺山ミリ波干渉計使用。黄色い所が電波が強い所である。星の周囲の SiC₂を、星を含む平面で切って見ている。SiC₂は約 30" (9×10^{16} cm) の直径で、星の周囲に球殻状に存在していることがわかり、その生成反応を知る大きな助けとなった。また北東（左上）と南西（右下）の部分で強度が大きく、球対称からのずれが見つかった。

（詳しくは EUREKA 特集③「晩期型星の化学」を参照。）